

## マタニティマークの公募等について

## 1. 募集期間

平成17年12月14日から18年1月31日

## 2. 募集方法

厚生労働省ホームページ及び郵送により募集。

## 3. 応募総数

1,661作品

## 4. 応募者の内訳

1) 応募者数 1,243

2) 年齢 4才～85才

3) 性別等 男性(290)、女性(945)、法人・自治体(5)、未記入(3)

4) その他

小学校3校、高校1校から児童、生徒の作品の応募があった。

## 6. 選考方法

「健やか親子21」推進検討会委員による厳正な審査の上、別添の最優秀作品に決定した。その他に優秀2作品を表彰する。

なお、マークは色合いなどを調整の上、後日正式に公表する。

## 7. 活用方法

1) 妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくする。

2) 交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関等が、その取組や呼びかけ文を付してポスターなどとして掲示し、妊産婦にやさしい環境づくりを推進する。

## 8. 普及方法

1) 関係省庁等を通じて交通機関、職場、飲食店等に普及への協力を依頼。

2) 厚生労働省ホームページ等に掲載する等、様々な機会を通して国民に周知。

3) 各自治体、「健やか親子21」推進協議会等の関係団体に普及への協力を依頼。

最優秀  
(マタニティマーク)



恩賜財団母子愛育会埼玉県支部  
(埼玉県)

優秀



東京地下鉄株式会社 瀬沼晃さん  
(東京都)

優秀



青木一浩さん  
(神奈川県)